

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成21年度病害虫発生予察防除情報第17号

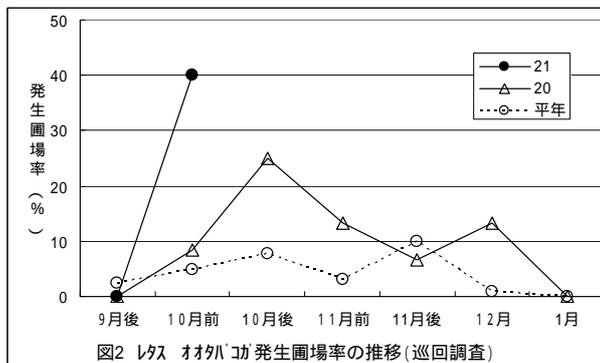
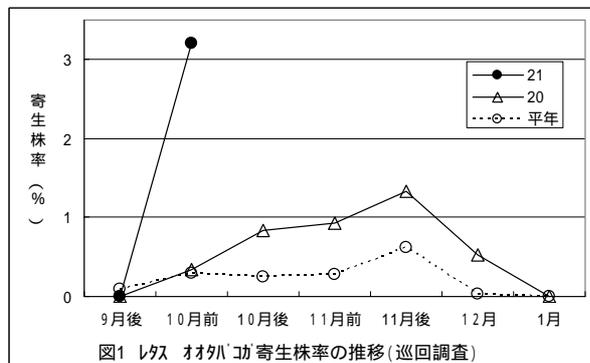
野菜類、花き類のオオタバコガの防除対策について

一部でオオタバコガの発生が多くなっています。今後、野菜、花き全般で被害の増加が予想されますので下記の点に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況等

- (1) 10月前半のレタス巡回調査(15筆)では、寄生株率3.2%(平年0.3%)、発生圃場率40.0%(平年4.8%)と多い発生であった(図1、2)。
- (2) 10月前半のばれいしょ巡回調査(20筆)では、株当たり寄生幼虫数0.04頭(過去4ヶ年平均 0.03頭)、発生圃場率は30.0%(同18.8%)と並の発生であった。
- (3) 10月前半のブロッコリー巡回調査(12筆)では、発生を認めなかった(前年寄生株率1.7%、発生圃場率16.7%)。
- (4) 10月前半のいちご(本圃)巡回調査(27筆)では、寄生株率0.7%、発生圃場率18.5%であった。
- (5) フェロモントラップ(諫早市)の9月以降の誘殺量は、平年より多く推移している(図3)。



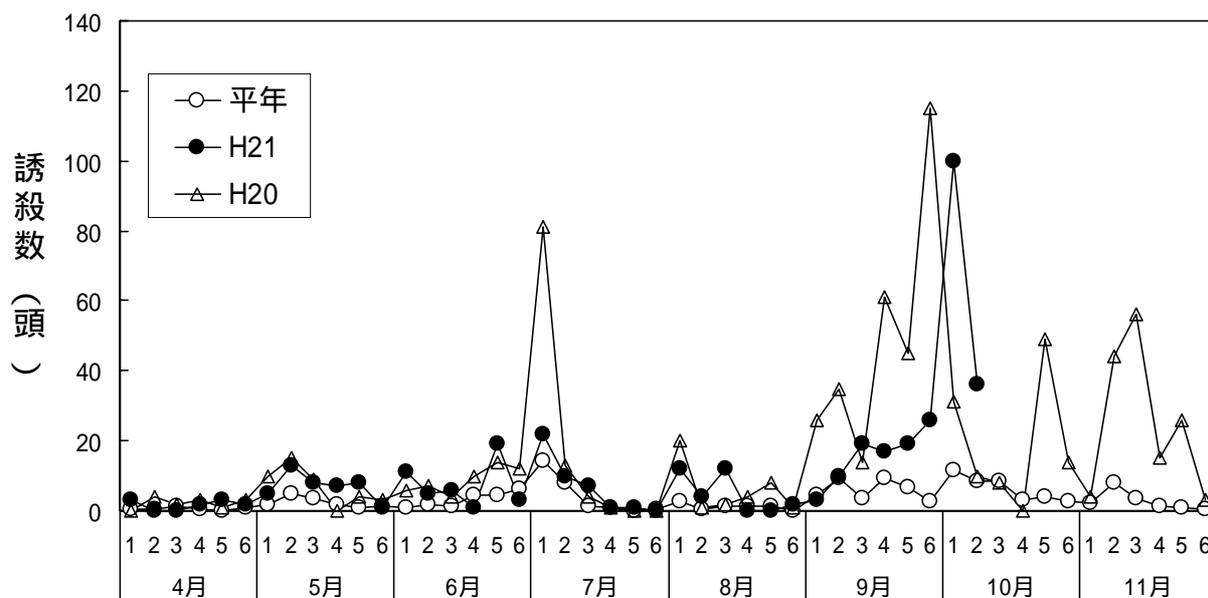


図3 フェロモントラップにおけるオオタバコガ誘殺状況(諫早市) (月・半旬)
 H19データ:8月13日、14日、11月5日、6日データ欠測
 平年:H11~H20の平均値(最大・最小除く)

2. 防除対策

- (1) 幼虫の齢期が進むにつれ薬剤の効果が低下するので、圃場をよく観察して早期発見に努め、若齢期のうちに防除する。
- (2) オオタバコガ幼虫は植物体の内部に食入するため特に薬液がかかりにくく、防除効率が低下するので早期防除に努める。
- (3) 被害部位(果実・花蕾・新芽等)や摘心・摘花した腋芽や花蕾などは、卵や幼虫が寄生して発生源となることがあるため、圃場内に放置せず、圃場外に持ち出して処分する。

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jpnp.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027